

学校保健委員会だより

2016年12月
 湖南高校
 保健厚生部



テーマ「ネット依存と健康」

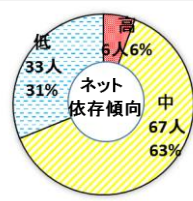


指導をいただいた
 校医の先生方

十二月七日(水)に学校保健委員会が開催されました。学校医の鈴木先生、学校歯科医の渡辺先生、PTA役員の久下会長、金子副会長、生徒厚生委員、本校職員で生徒の健康について話し合いました。



助言をいただいた
 PTA役員の方々



ネット依存の傾向がみられた。特に気になるのは、『気づくと長い時間ネットをしていることがある』が9割、『ネット使用時間が段々なくなっている』でも8割が「ある」と回答しており、『スマホの方がコミュニケーションをとりや

ネット依存について

十月に実施した「ネットに関するアンケート」の結果、ネットの依存傾向は「高い」が6%、「中程度」が63%と本校生にもネ

湖南高校生の健康状態

むし歯 68人 (63.0%)
 視力1.0未満 80人 (71.4%)
 肥満 20人 (17.9%)

福島県の平均と比較し、むし歯、視力低下、肥満が多い。特にむし歯、歯肉の状況は悪く、毎年治療せず放置している人が多い。そのため、健診結果は

毎年改善がみられない。

「親とスケジュールが合わない」「遊びたい」「忙しい」などが治療しない理由ではないかと意見があったが、『これからは予防医学の時代です。まず、悪いところを治して、予防を心がけてほしい。』『会社は健康な人を雇いたい。高校生のうちに治療しておこう』と校医の先生方から助言がありました。

校医の先生方からのアドバイス

- ★何事も予防が大事。起きてからではなく、起きる前の予防をしっかり行う。
- ★ネットは便利だが、ネット依存がひどくなると、精神障害となり治療が必要になる。
- ★福島県はむし歯でワースト1になった。命に別状はないと放置せず、治療と歯みがきをしよう。
- ★幼い子にスマホを預けておとなしくさせている様子を見る。人とのコミュニケーションがとれなくなるのではないかと心配に思う。



アンケート結果を説明する

厚生委員

作る」「使い方のモラル、ネット依存の危険性を教える必要がある」との提案があった。親としては、まず子どもたちの現状を知ることが大切と思われる。

みなみかぜ

「ネットはお猿さんの火遊び」と、ある落語家が言った。火が何か知らないお猿さんが火種のついた棒を振り回して、そこから炎上し、しまいに自分も大やけど。◆世界中の情報を知る、情報を瞬時に発信する、どこでも品物が届く、指先だけで会話するなど、ネット普及により便利な世の中になった。◆一方、家族の間、人との会話、読書、勉強時間、睡眠時間などが少なくなった。何より相手への気配り、おもいやりのない人が増え、ギスギスした世の中になった。何事も表裏一体◆「楽しい、面白い」と情報に火種を振り回し、炎上して自分も大やけど。楽しさと引き替えに、輝く未来を失うことがないよう願う。